

カーナビ 効果大

直売所や農家民宿などグリ

ーン・ツーリズム施設の情報
をカーナビに取り入れる実証
実験に取り組む都市農山漁村
交流活性化機構などは、高知
県で行ったモニター実験報告
書をまとめた。それによる
と、施設周辺までのカーナビ
案内は効果が高く、景観を兼
しみながらたどり着くには不
可欠としている。

この事業は同機構などで組
織する「カーナビによるグリ
ーン・ツーリズム情報発信協
議会」によるもの。グリ
ーン・ツーリズム施設は農山村
が多く、カーナビのデータが
ほとんどない。また、道を

グリーン・ツーリズム施設情報

本間違えることだどり着けな

い。このため、利用者を増や
すためには案内情報の充実が
必要とされる。高知県で行っ
た実験では、衛星利用測位シ
ステム(GPS)を使ってド

案内看板も必要
ライプ状況を把握し、課題を
探った。

カーナビの効果は大きく、
地図で何回も道を確認するな
どのストレスなく施設周辺に
までたどり着け、途中の景観
を楽しめる。また、ピンポイ
ントで位置を表すマップコー
ドの有効性も確かめられた。

しかし、一部で生活道路に
入り込んでしまうなどの誤誘
導があることから、案内看板
も主要な交差点だけでは効果
的でないとしている。

また、道路幅が狭くなると
ころでは、迷ったのではない
かという不安感が増すことか
ら、案内板を設置したり、パ
ンフレットにも目標となる特

農山漁村交流
活性化機構など
をいれたり
望ましい―など、多面的な
情報提供が必要と指摘してい
る。

同協議会では、さらに実証
試験を重ねるとともに、グリ
ーン・ツーリズム施設のマッ
プコード整備を進め、年内に
もデータをまとめたいたいと
している。